==
［北海道］　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　H24.10.31
･ﾟ･*:.｡..｡.:*･ﾟﾟ･*:.｡..｡.:*･ﾟ＊　Andante　＊*･ﾟﾟ･*:.｡..｡.:*･ﾟ･*:.｡　Vol.040
～北海道の自殺対策について～

Hokkaido　　　　　　　　　発行：北海道地域自殺予防情報センター
Government　　　　　　　　（北海道立精神保健福祉センター内）

==

****

※『Andante：アンダンテ』とは
音楽用語で「ゆっくりと歩くくらいの速さで」という意味があります。他者に合わせるのではなく、自分なりのペースで歩いていきましょう、という意味が込められています。北海道地域自殺予防情報センターでは、皆さんと共に歩いていけるような「Andante」を配信していきたいと考えています。

****

－ 目 次 －

【1】 北海道における自殺の現状
◇ 平成 24 年 9 月末の月別自殺者数(暫定値)[警察庁]
◇ 北海道における学生の自殺者数[北海道警察提供資料]
【2】 自殺について知ろう
◇ 学校における自殺予防～「教師が知っておきたい 子どもの自殺予防」について
【3】 お知らせ
◇ こころの電話相談
◇ HP 及び携帯 HP をご覧ください
【4】 編集後記

****

【1】北海道における自殺の現状

◇ 平成 24 年 9 月末の月別自殺者数(暫定値)[警察庁] ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
警察庁より平成 24 年 9 月末の月別自殺者数の暫定値が発表されました。

平成24年9月の北海道の自殺者数は100人でした。また、全国の自殺者数は2,285人、そのうち男性は1,544人、女性は741人でした。
以下に、北海道および全国の前月比と前年同月比の自殺者数を示します。

1.　平成24年9月末と平成24年8月末の月別自殺者数の比較　(単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成24年9月	100	2,285	1,544	741
平成24年8月	128	2,221	1,524	694
増減	-28	+64	+17	+47

平成24年9月の自殺者数は、前月比では北海道は減少、全国は増加しました。また、都道府県別では、自殺者数が増加したのは28、減少したのは19、増減なしは0でした。

2.　平成24年9月末と平成23年9月末の月別自殺者数の比較　(単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成24年9月	100	2,285	1,544	741
平成23年9月	137	2,446	1,648	798
増減	-37	-161	-104	-57

前年同月比においては、北海道、全国、全国男性、全国女性ともに減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは17、減少したのは27、増減なしは3でした。

3.　平成24年1月～9月と平成23年1月～9月累計自殺者数の比較　(単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成24年1月～9月	1,006	21,155	14,652	6,503
平成23年1月～9月	1,114	23,896	16,323	7,573
増減	-108	-2,741	-1,671	-1,070

前年同期比においては、北海道、全国総数、全国男性、全国女性の全てで減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは7、減少したのは39、増減なしは1でした。

◇　北海道における学生の自殺者数[北海道警察提供資料]◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

北海道警察自殺統計資料によると、平成23年における北海道の学生の自殺者数は32人でした。
北海道警察による平成19年から平成23年までの学生の自殺者数を以下に示します。

（単位：人）

	小学生	中学生	高校生	大学生	専修学校等	計
平成 19 年	0	1	12	15	7	35
平成 20 年	2	3	13	24	8	50
平成 21 年	0	6	10	28	5	49
平成 22 年	1	4	6	14	5	30
平成 23 年	0	4	11	15	2	32

北海道における学生の自殺者数のうち大学生が最も多く、約半数を占めています。

****

【2】自殺について知ろう

◇学校における自殺予防～「教師が知っておきたい　子どもの自殺予防」について◇◇◇

子どもの自殺の予防においては、学校の現場で日々子どもたちに接している教師は、子どもが発している救いを求める叫びに最初に気付く、重要な立場にあります。教師・学校が自殺に対する知識や経験を深めていくことは、子どもの自殺予防の取組を進める上で大切なことです。

そのため、文部科学省では、「児童生徒の自殺予防に関する協力者会議」を開催し、平成 21 年 3 月に「教師が知っておきたい　子どもの自殺予防」を作成しました。詳細なマニュアルは全国の小・中・高等学校に、マニュアルの内容を簡潔にまとめたリーフレットについては、すべての教員の手元に届くように配布しました。

この教師向けマニュアルは、以下のような構成になっています。

第1章　子どもの自殺の実態、第2章　自殺のサインと対応、第3章　自殺予防のための校内体制、第4章　自殺予防のための校外における連携、第5章　不幸にして自殺が起きてしまったときの対応、第6章　自殺の危険の高い子どもへの対応事例、第7章　自殺予防に関するＱ＆Ａ

子どもの自殺の危険に対処するには、子どもがあらわす変化の背景にある意味のひとつひとつを丁寧に理解しようとすることが大切です。言葉に出して心配していることを伝えること、「死にたい」という気持ちについて、率直に尋ねること、絶望的な気持ちを傾聴すること、安全を確保することが、対応の原則です。また、教師は、自殺の危険の高い子どもをひとりで抱え込まないことや、急に子どもとの関係を切らないことなどに留意する必要があります。

また、自殺予防の視点から、教職員ひとりひとりの役割を明確にすることや、既存の教育相談体制を機能するようにするなど、校務分掌や体制の見直しを行い、子どもの声に気付くことができる校内体制をつくることが求められます。さらに、校外の医療機関や社会福祉機関等とも問題を共有して、どのように関わったらいいのか助言を得て、子どもへの援助や指導に役立てるなど、緊密に連携する必要があります。

このマニュアルの内容を参考に、教師が子どもの自殺予防について実際に何ができるのかを真剣に考え、家庭・地域・関係機関とも協力体制を築き、子どもの自殺予防の取組を進めていくことが期待されます。

平成 21 年「自殺対策白書」より抜粋

教師向けの自殺予防のマニュアル「教師が知っておきたい　子どもの自殺予防」は文部科学省のHP でご覧いただけます。URL は以下の通りです。
「教師が知っておきたい　子どもの自殺予防」Web サイト
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/046/gaiyou/1259186.htm

****
【3】お知らせ

◇　精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で受け付けています。

月曜日から金曜日　9：00　～　21：00
土曜日曜祝日(12 月 29 日～1 月 3 日を除く)　10：00　～　16：00
Tel：0570-064556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇　HP・携帯版 HP をご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。うつ病や依存症、借金問題についての知識をはじめ、「死にたい」と相談されたときの対応方法について、Q&A 形式で紹介しています。ぜひご覧ください。
パソコン HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm
また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。
携帯 HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm

****
【4】編集後記

10 月に入り大雪山系で初雪が観測されたり初霜や初氷が観測されるなど、冬の足音が聞こえてきました。今年は残暑の影響で初雪の観測は昨年よりも 2 週間遅れだったそうです。
残暑が長かったためか急に寒くなったような気がします。これからの季節、冷え込みが厳しくなりますのでお身体にお気を付けください。
これからも「Andante」のご愛読を宜しくお願い致します。

次号 Vol.41 は、2012 年 11 月末に配信予定です。

＊お問い合わせ先＊
北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号
Tel 011-864-7121
Fax 011-864-9546
URL　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ hf/sfc/
Mail　hofuku.seishin1＠pref.hokkaido.lg.jp